

|       |              |        |       |
|-------|--------------|--------|-------|
| 講義名称  | 新短ワークプロジェクトB | 担当教員名  | 駒田 純久 |
| 科目群   |              |        |       |
| 科目区分等 |              | 単 位    | 2     |
| 対象学年次 |              | ナンバリング |       |

|               |  |
|---------------|--|
| 授業のキーワード      | 課題解決学習（PBL）社会人力養成、キャリア   |
| 授業の概要         | 学生のグループが主体となり、短大と連携する企業とのプロジェクトに参加し、課題の発見や解決に向けた調査・分析の実施、解決策の提示といったさまざまな活動に取り組みます。                     |
| 期待される学習成果（目標） | 1. 社会人として必要なマナーが身につきます。<br>2. 実際の仕事の現場で活動することで、自分なりのキャリア観を構築します。<br>3. コミュニケーションの仕方、協業作業などの実践力が身につきます。 |

| 授業展開 |             |   |
|------|-------------|---|
| 回    | テーマ         | 内 容                                       |
| 1    | オリエンテーション   | 授業の概要と評価方法について説明します。履修を考えている人は必ず出席してください。 |
| 2    | プロジェクト紹介    | 今年度実施する6つのプロジェクトについて、活動内容を紹介します。          |
| 3    | プロジェクト紹介    | プロジェクトの活動内容についての紹介とグループワークの練習をします。        |
| 4    | プロジェクトの決定   | 参加するプロジェクトを決定します。グループで自己紹介・活動内容の検討をはじめます。 |
| 5    | プロジェクト活動の基礎 | 各プロジェクトごとに活動のスケジュール・グループでの活動ルールについて決めます。  |
| 6    | マナー研修       | 社会人としての基礎的なマナーを学びます。                      |
| 7    | プロジェクト活動の開始 | 後半は各プロジェクトの活動スケジュールによります。                 |
| 8    | プロジェクト活動    | 後半は各プロジェクトの活動スケジュールによります。                 |
| 9    | プロジェクト活動    | 後半は各プロジェクトの活動スケジュールによります。                 |
| 10   | プロジェクト活動    | 後半は各プロジェクトの活動スケジュールによります。                 |
| 11   | プロジェクト活動    | 後半は各プロジェクトの活動スケジュールによります。                 |
| 12   | プロジェクト活動    | 後半は各プロジェクトの活動スケジュールによります。                 |
| 13   | 中間報告会（予定）   | これまでのプロジェクト活動（予定）について発表します。               |
| 14   | プロジェクト活動    | 後半は各プロジェクトの活動スケジュールによります。                 |
| 15   | プロジェクトのまとめ  | 休み期間に活動するグループは予定を確認します。                   |

|                     |  |
|---------------------|--|
| 定 期 試 験             | 定期試験は行いません。  |
| 授 業 時 間 外 学 習       | 事前学習としての課題研究（5時間）<br>プロジェクト活動にむけた準備（5時間）   |
| 評 価 方 法             | 事前学習への取り組み（20%）、毎週の活動報告書（20%）、プロジェクトについての報告（20%）、報告会での発表（20%）、個人の活動レポート（20%）から評価します。 |
| 使用する教科書（必ず購入してください） | 適宜指示します。   |
| 参 考 文 献             | ジョンソン他（2022）『「欲しい」はこうしてつくられる』白楊社。<br>コトラー他（2022）『コトラーのマーケティング入門 14版』丸善出版。            |